

しずおか農商工連携交流会 生産15者、商工業14者出展

今回で6回目となるしずおか農商工連携交流会では、農商工連携取り組み事例の発表、生産者の取り組み事例の発表の後、交流会を開催しました。交流会では生産者15ブース、工業者14ブースが出展しました。参加された皆様からは「商談のポイントがとれた」、「取扱いの食材があった」、「ビジネスのヒントがもたらえた」といった前向きな感想をいただきました。
(経営支援課・望月)



• 活発な意見交換が行われた交流会

就職支援情報誌

「静岡で働こう。2019」発刊

静岡市内26校の高校同窓会と協力し、就職支援情報誌「静岡で働こう。2019」を3万5千部発刊しました。本誌は、静岡市内156社の魅力やそこで働く先輩社会人からのメッセージを通じて、地元就職・Uターン就職の推進支援を目的に、静岡市内高校同窓会26校の在校生及び卒業後3年以内の同窓会生、県内外大学へ配布しました。
(雇用対策課・朝原)



• 地元企業の情報が満載

女性会

「市長と語る会」で提言

女性会では、「市長と語る会」を静岡事務所2階で開催しました。毎年、この時期に実施している企画で、今回は「災害時の避難場所にもなり得る公園等の整備」、「女性が働きやすくなるための子供の託児支援」について、女性ならではの視点で質問や提言を行いました。田辺市長からご説明いただきました。
(商工振興課・旗持)



• 女性会メンバーの前に市政等について説明する田辺市長

キャッシュレス決済と POSレジ活用法を学ぶ

小売業や飲食店などの店頭販売業者を対象に、キャッシュレス決済とPOSレジの活用方法を学ぶセミナーを開催、50名が参加しました。キャッシュレスを取り巻く環境から具体的な各社サービス内容まで決済にかかる説明を受けたほか、POSレジの説明では4業者に発表頂き、各社の特徴について説明を受けました。セミナー終了後は、実際にデモ機に触れるミニ展示を行い、参加者はデモ機に触りながら、各サービス事業者へ熱心に質問をしていました。
(IT支援チーム・宮城)



• ミニ展示でデモ機を体験する参加者

生活関連サービス部会 由比・蒲原の歴史を学ぶ

静岡市東エリアの歴史・文化を学ぶことを目的に開催した16名が参加しました。由比の東海道広重美術館などを見学した後、9月8日に当部会が主催した「ふれあいフォーラム」で講演いただいた渡邊俊介さんのご案内で蒲原地域を散策しました。木屋江戸資料館、塗屋造りの家佐藤家、お休み処と本陣佐藤家、旧五十嵐歯科医院などを巡って詳しい解説をいただき、その歴史や今も残る資産について理解を深めることができました。
(経営支援課・山崎)



• 広重「蒲原夜の雪記念碑」で解説を聴く

写真で見る静岡商工会議所の動き